

2020 年度事業報告書

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

1. 概要

2020 年 2 月 7 日開催の第 33 回理事会で決議された 2020 年度(2020 年 4 月～2021 年 3 月)事業計画に基づき、バイオサイエンス分野の研究者に対する研究助成、国際交流助成、及び学会等開催助成などの諸事業を予定どおり実施した。

2. 年間の経緯 (2020 年 4 月～2021 年 3 月)

2020 年

- 6 月 3 日 会計・業務監査
- 6 月 4 日 第 34 回理事会(決議の省略による方法)文書発信。決議日 6 月 12 日
- 6 月 15 日 第 15 回評議員会招集
- 6 月 23 日 第 35 回理事会招集
- 6 月 30 日 第 15 回評議員会(於:電話会議)
第 35 回理事会(於:電話会議)
- 7 月 1 日 第 32 回国際交流助成(下期)募集開始(8 月 31 日締切)
第 32 回研究助成募集開始(9 月 30 日締切)
- 8 月 3 日 役員変更登記
- 8 月 20 日 2019 年度事業報告及び決算書類提出(内閣府、電子申請)
- 8 月 27 日 役員変更届提出(内閣府、電子申請)

注)上記は例年 6 月中に完了させているが、コロナ禍および第 1 回緊急事態宣言の影響により大幅に遅延となった。いずれも内閣府担当者に相談し、事前に了承を得て進めた。

- 11 月 2 日 第 32 回学会等開催助成募集開始(11 月 30 日締切)
- 12 月 1 日～25 日 第 11 回研究助成報告交流会(於:オンライン開催)
- 12 月 21 日 第 32 回研究助成選考委員会、第 32 回学会等開催助成選考会(於 ①如水会館:正副選考委員長+財団関係者、②Web 会議システム:その他選考委員)

2021 年

- 1 月 4 日 第 33 回国際交流助成(上期)募集開始(2 月 26 日締切)
- 2 月 5 日 第 36 回理事会(於:電話会議)
- 3 月 5 日～15 日 第 32 回研究助成贈呈式(於:オンライン開催)

3. 事業

(1) 助成事業

2020年度助成事業のまとめ（2019年度対比）

事業名	応募件数		助成件数		採択率(%)		予算(万円)		実績(万円)	
	2020	2019	2020	2019	2020	2019	2020	2019	2020	2019
研究助成	197	200	29	27	14.7	13.5	5,000	5,000	5,600	5,300
メディカルサイエンス	121	140	17	18	14.0	12.9	3,200	3,200	3,400	3,600
バイオテクノロジー	69	54	10	8	14.5	14.8	1,600	1,600	2,000	1,600
環境バイオ	7	6	2	1	28.6	16.7	200	200	200	100
国際交流助成	44	79	※0	28	—	35.4	785	785	0	690
上期	42	35	※0	12	—	34.0	390	390	0	318
下期	2	44	※0	16	—	36.0	395	395	0	372
学会等開催助成	18	42	11	16	61.1	38.0	300	300	270	380

※2020年度は上期12件、下期1件を選出したが、その後いずれも助成金支給対象外となった。

1) 研究助成（200万円、27名。100万円、2名。合計29名。総額5,600万円。）

7月初めから9月末まで募集した結果、3つの募集区分に対して前年度より微減の197件の応募があった。選考委員会答申に基づく理事会審議を経て、全29件の研究助成(うち、奨励研究2件)を行なった。採択率は約14.7%となった。

2) 国際交流助成（総額0万円）

上期は、1月上旬から2月末まで募集した結果、42件の応募があった。正副選考委員長による選考答申に基づく理事長決裁により、12件を選出したものの、コロナ禍の影響長期化により参加予定の学会が中止や1年以上の延期、オンライン開催などに変更になったため、助成者は無しとなった。

下期も、7月初めから8月末まで募集した結果、2件の応募があった。上期と同様の選考及び決裁により、1件を選出したが、こちらもオンライン開催に変更となったため、助成者は無しとなった。その結果、年間合計予算785万円に対し、今期の実績は0円となった。

3) 学会等開催助成 (総額 270 万円。)

11 月の一ヶ月間募集したところ、前年度の 42 件に対して 18 件の応募があった。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事会審議を経て、予算 300 万円に対し、30 万円 6 件、20 万円 4 件、10 万円 1 件の合計 270 万円 11 件の助成を決定した。助成額は選考時の成績順に割り振った。

(2) 第 11 回研究助成報告交流会 (245 万円)

2020 年 12 月 1 日(火)～25 日(金)動画配信によるオンライン開催とした。第 29 回(平成 29 年度)の助成者並びに第 31 回研究助成者の 52 名からの研究報告・研究計画を動画で撮影したものを限定公開し、財団役員・選考委員・外部関係者等 42 名が参加して活発な質疑応答が行われた。

(3) 年報の発行 (34 万円)

2020 年 8 月 31 日付けで 2019 年度年報(第 21 号)を 350 部作成し、関係者へ配布した。また財団ホームページから概略版を公開したほか、国会図書館にも納本した。

(4) パンフレット更新 (12 万円)

今年度の財団紹介パンフレットを 500 部印刷し関係各所に配布した。また、ホームページで PDF 版を公開した。

4. 理事会

定例理事会 2 回と臨時理事会 1 回を下記のとおり開催し、各理事会の議案は全て承認された。

(1) 第 34 回理事会(定例／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者 理事 河合弘行

決議日 2020 年 6 月 12 日(金)

議事録作成者 理事 小池正道

同意書 理事 8 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)

審議事項 ①2019 年度(2019 年 4 月～2020 年 3 月)事業報告及び収支決算報告

②評議員の選任について

- ③理事の選任について
- ④監事の選任について
- ⑤第 15 回評議員会の開催内容

(3) 第 35 回理事会(臨時)

日程	2020 年 6 月 30 日(火)
場所	電話会議(於:公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団)
出席者	理事 10 名、監事 2 名、事務局長
主な議題	報告事項 ① 第 15 回評議員会審議結果 ② 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 ③ 第 34 回理事会報告事項(再掲) 審議事項 ① 代表理事の選任 ② 業務執行理事の選任 ③ 「名誉理事」称号の贈呈

(4) 第 36 回理事会(定例)

日程	2021 年 2 月 5 日(金)
場所	電話会議(於:公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団)
出席者	理事 9 名、監事 2 名、事務局長
主な議題	報告事項 ① 第 32 回国際交流助成(下期)助成者 ② 2019 年度年報(第 21 号)発行 ③ 第 11 回研究助成報告交流会 ④ 基本財産の運用 ⑤ 2020 年度決算見込み ⑥ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 ⑦ 事務局トピックス ⑧ 今後のスケジュール、その他 ⑨ 研究助成者による研究不正に関して 審議事項 ① 第 32 回研究助成受領者の選出 ② 第 32 回学会等開催助成対象団体の選出

- ③ 2021～2024 年度選考委員の選出
- ④ 2021 年度事業計画案
- ⑤ 2021 年度収支予算案

5. 評議員会

定例評議員会 1 回を下記のとおり開催し、全議案は承認された。

(1) 第 15 回評議員会(定例)

日程	2020 年 6 月 30 日(火)
場所	電話会議(於:公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団)
出席者	評議員 8 名、監事 2 名、理事長、常務理事、事務局長
主な議題	報告事項 ① 2020 年度事業計画及び収支予算 ② 第 32 回理事会報告事項 ③ 第 32 回理事会決議事項 ④ 第 33 回理事会報告事項 ⑤ 第 33 回理事会決議事項 ⑥ 第 34 回理事会報告事項 ⑦ 第 34 回理事会決議事項 審議事項 ① 2019 年度事業報告及び収支決算 ② 評議員の選任 ③ 理事の選任 ④ 監事の選任 ⑤ 役員及び評議員の報酬等に関する細則の改定

6. 管理業務

(1) 寄附金受入

2020 年 4 月、協和キリン株式会社より 2020 年度運用財産(事業費及び管理費)として 7,200 万円の寄附を受領した。

(2) ホームページの改訂

各助成対象者について、歴代助成者名簿と共にホームページで公開した。

また財団年報ならびにパンフレットをホームページに掲載した。印刷版の年報には研究助成報告書の全文ならびに国際交流助成の学会参加報告書に掲載し、ホームページでは研究助成報告書は400字程度の概要のみの掲載とし、学会参加報告書は掲載していない。

財団理事・評議員12名から「若手研究者へのメッセージ」と題して、自身の経験や研究に対する思いなどを書いていただきホームページ上で公開している。

(3) 研究助成の広報

公募時に下記の活動を実施した。

- ① 専門誌に研究助成等の広告を行った。
「実験医学」 Vol. 38 No.11 (7月号) 2020 羊土社
- ② 300を超す大学・公的研究機関に対し、メールにて案内を行った。
- ③ 環境バイオ分野の募集増を図るため、新たな取り組みとして全国の有力研究室を率いる先生方100名強に直接メール案内を2回配信した(7/8と9/4)。

この他、財団活動PRの一環として第2回再生医療EXPOに参加(幕張メッセ)、15の大学・研究機関に財団活動PRを実施した(11/26)。コロナ渦の長期化に伴い、外出制限や産学関係者による展示会等の中止が続き、十分な活動は行えなかった。

(4) 債券等情報の収集と検討

基本財産の運用管理のため、証券会社5社から債券市場に関する情報を得た。

7. 人の異動

(1) 理事 (敬称略)

河合弘行	辞任(2020年6月30日付)、同日付で理事長退任
北原 武	退任(2020年6月30日付)
石田浩幸	就任(2020年6月30日付)、同日付で常務理事(業務執行理事)就任
長田裕之	就任(2020年6月30日付)
中西友子	就任(2020年6月30日付)
小池正道	理事長就任(2020年6月30日付)

(2) 評議員（敬称略）

中西友子 辞任(2020年6月30日付)

宮園浩平 退任(2020年6月30日付)

木野邦器 就任(2020年6月30日付)

(3) 選考委員（敬称略）

梅澤明弘、久場敬司、佐藤俊朗、永田裕二、柳田素子 選考委員就任(2020年4月1日付)

南学正臣、高山誠司、仁科博史、野尻秀昭 選考委員退任(2021年3月31日付)

(参考)

佐藤伸一、浅原弘嗣、滝川浩郷、伏信進矢 選考委員就任(2021年4月1日付)